

# 第1 考査の範囲と学習ポイント 【1 学年】

## 1 日程

日	6月5日(木)				6月6日(金)			
限	1限	2限	3限	4限	1限	2限	3限	
教科	英語	社会	数学	技術・家庭	国語	理科	保体・美術	

\*技術・家庭、保体・美術のテスト時間は2教科あわせて45分です。

\*技術・家庭は、各教科50点満点のテストです。

## 2 範囲と学習のポイント

教科	範囲	学習のポイント	その他
国語	教科書P1~2、P14~16 P22~29、P42~45 ワークP8~17、P21漢字 プリント1・2・3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「朝のリレー」「野原は歌う」「はじまりの風」「ダイコンは大きな根?」の内容</li> <li>• ワーク、プリントを利用して問題練習をすること。</li> <li>• 漢字は、ワークのP21から出題する。</li> </ul>	※テスト当日にワークと解答、プリントを貼付したノート提出すること。
社会	地理 教科書p2~25 ワーク本誌p2~21 ビジュアル地理p6~23 白プリント <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">1</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 授業でやった内容や授業で取り組んだプリントからも出題します。ノートやプリントを見直して、学習内容を思い出しましょう。</li> <li>• ワークは1度では覚えられません。まずは「自主学习ノート」、次は本誌にと、2回以上はやりましょう。他でやった問題も同様に。</li> <li>• ワークや白プリの問題、文章題、並べ替え問題等もよく確認しましょう。</li> </ul>	テスト当日に社会科係がワーク(ワークノートか本誌のどちらかを出す)を集めます。定期考査までにテスト範囲のページを計画的にやっておきましょう。
数学	教科書 P10~73 ワーク P6~39	<ul style="list-style-type: none"> <li>○正の数・負の数の意味、使い方</li> <li>○四則の計算 四則の混じった計算</li> <li>○数の集合 ○文字式の表し方</li> </ul> <p>☆何回も繰り返し練習する ☆途中の計算も必要に応じてしっかり書くこと</p>	テスト後に、カラフルワークを集めます。 テスト範囲は、全てやっておくこと。 (答え合わせ・○付けも)
理科	教科書 p.10~39 ワーク p.2~13 プリント 1、2、3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ワーク、プリントの問題を中心に提出します。</li> <li>• ワークは、1周目を早めに終わらせ、出来なかった問題を中心に2周目に取り組もう。</li> <li>• ワークP.10「ふりかえろう 一用語チェック」にのっている語句は漢字で書けるようになっておこう。</li> </ul>	提出物 ワーク本誌またはワークノート 提出日 テスト当日 ※全ての問題を解き、丸付けもすること。
英語	○教科書 p7~p34 (Starter, Lesson1) ○ジョイフルワークブック P2~P19	<ul style="list-style-type: none"> <li>○be 動詞 (is, am, are)、一般動詞、what の使い方の文をよく練習しておくこと。</li> <li>○教科書は10回以上繰り返し読み、内容をよく確認しておくこと。教科書本文の問題がでます。</li> </ul>	*テストが終わった日の終学活でジョイフルワーク(本誌にやって○つけ)を提出してください。
美術	色面構成の基本的な技法 ○美術資料 P3 色の整理	○プリントを参照。	
保健体育	<体育分野> ノート P52~53、58~61 <保健分野> 教科書 P18~25 ノート P12~23	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育: 「体づくり運動」「陸上競技」(短距離走・リレー、ハードル走、走り幅跳び)</li> <li>• 歴史や特性、ポイントや基本用語などを理解しておくこと。</li> <li>保健: 「健康な生活と病気の予防①」</li> <li>• 教科書の重要語句を説明できるようにしておくこと。</li> <li>• 章のまとめまで取り組むこと。</li> <li>※ワークの問題を繰り返しやっておくこと。</li> </ul>	• テスト後にノートを体育係に提出する。
技術	○材料とり・けがき ○のこぎりびき ○授業配付プリントから出題。	○授業で配付したプリントを繰り返し練習すること。	
家庭	○教科書 P88~105 ○ノート P40~49	<ul style="list-style-type: none"> <li>○食事の役割(食事の形態・習慣など)について説明できるようにする。特に基礎食品群について分類できるようにする。</li> <li>○ノートやプリントを見直し、用語と意味を覚える。</li> <li>○ワーク(ハンドノート)は覚えるまで繰り返し行う。</li> </ul>	